

# 産建

## 黒潮町のイメージアップ 統一したサイン計画を



しもむら かつゆき 議員  
下村 勝幸

る県内の酒造会社が、サトウキビを耕作し、お酒やお酢等の原料栽培の畑として活用する予定です。

### ●補正予算

#### ★農業耕作放棄地対策

後継者不足が問題になっていく農業をどう継承していくのか。その一つの方法を探るため、町内の集落営農組織が研修を行います。研修先は香川県のアグリ天神という集落営農組織です。また、町内3か所で耕作放棄地解消のための工事が行われます。この中で開墾し直した畑が本当に利用されるのか。また、特定の利用者に限定されていないのか。広く耕作希望者へ利用の呼びかけを行っているのかなどの意見が出されました。

#### ★有害鳥獣対策

駆除したイノシシの有効活用について、食べるのではなく肉骨粉等にして、肥料などへの転用ができないか等話し合いました。

黒潮町だけでなく全国で問題になっているこの有害鳥獣の駆除や活用方法を今後も皆で考えていきます。

#### ★観光振興

観光やトイレ案内看板を設置する費用が組まれています。黒潮町へ来られる方たちへのアピールも込めて、国道56号線の東西の両端にそうした看板が必要ではないか。

黒潮町全体のサイン計画（看板イメージ）の統一を行い、黒潮町をそのイメージの元に精いっぱいアピールしてほしいものです。

# 総務

## 22年度普通交付税確定 37億1303万7千円



さかもと あや 議員  
坂本 あや

今議会では、5議案を審議しました。

### ●条例審議

#### ★黒潮町暴力団排除条例

町や町民及び町内の事業者の、暴力団の排除を推進する責務を明らかにしたもので、暴力団に資金を提供しないこと、暴力団を利用しないことなどを徹底させる目的で制定されるものです。

#### ★黒潮町特別会計設置条例の一部を改正する条例

ケーブルテレビやインターネットの情報基盤整備事業が4月から実施されるので、特別会計を設置する条例をつくりました。

#### ★黒潮町税条例の一部を改正する条例

前納報奨金制度を廃止する条例の制定で、税法改正によって特別徴収が始まったことや当初の設置目的は果されたとして前納報奨金を廃止するものです。

#### ★幡多広域市町村圏事務組合規約の一部変更

幡多広域6市町村の基金残5億円の果実運用をするために変更するもので、委員から、幡多広域で有効な事業に使って欲しいとの意見が出ました。

### ●補正予算

#### ★平成22年度黒潮町一般会計補正予算

12月の補正額2億8千10万5千円と昨年度の繰越明許分の総計で、予算は110億3千70万4千円となりました。また、国からの交付税額37億1千303万7千円も決定しました。

歳出では、情報基盤整備事業で国の事業仕分けによる減額が発生しました。工事の進捗率は3割程度で、遅れているのは電柱の強化や土地の地主さんを探すことに時間がかかっていることです。

加入率は告知端末申し込み63・7%。TV32%。目標は50%。インターネット11・8%です。この加入率が低いのは、プロバイダーが決まっていなことが原因で決まれば加入率も増えるのではないかと考えられます。

今年度は、佐賀中学校、三浦小学校の改築や、消防署移転情報基盤整備事業など大型事業が目白押しで、予算執行にも充分注意をして進めるよう意見を挙げました。